３学期始業式の言葉　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和３年１月８日

令和３年が始まりました。今日から３学期です。みなさん明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

校長先生も書き初めしました。「一年の計は元旦にあり」

この言葉を知っている人いますか。元旦というのは１月１日のことですが、この「計」は、「計画」のことです。「何をするにも、きちんと計画を立てて実行することが大切なので、１年の初めにしっかりと目標を立てて取り組みましょう。」という意味の言葉です。

　さて、目標を立てる時に大事なことが２つあります。

一つは、具体的な目標をたてるということです。

もうひとつは、決めたことは毎日続けることです。

例えば、「今年は算数を頑張ります。」だけでなく、「家に帰ったら毎日１００マス計算に取り組みます。」というふうに、数字を入れた具体的な目標にします。

他にも「国語を頑張りたいので、毎日必ず１５分間、読書をします。」

「漢字を覚えたいので、毎日５問を、５回ずつ書いて覚えます。」

「縄跳びが上手になりたいので、毎日１００回飛びます。」

「ピアノが上手になりたいので、毎日２０分練習します。」

など、無理なく続けられそうな内容にして、決めたことを毎日取り組みます。そうすれば必ず目標が達成されると思います。「具体的な目標をきめること」「毎日続けられること」この２つを意識して目標を立ててください。

ちなみに校長先生の目標は、

「一人一人の良さを見つける」そのために、１週間の間に全員に１回以上声をかけて話をするとしました。皆さんもからも好きなことや得意なことをどんどん校長先生に教えてくださいね。

また、今年は「丑年」なので、牛のように先を急がず、目の前の自分のやるべきことを１歩１歩着実にこつこつとこなして積み上げて行くことが大事です。それが将来の夢や成功につながると考え、今年も頑張りましょう



校長　　永草　いづみ